

第 480 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2022 年 5 月 31 日（火） 13 時～14 時 20 分

II. 場 所 ウェブ会議

III. 議 題

（審議事項）

- (1) リースに関する会計基準の開発
- (2) 金融資産の減損に関する会計基準の開発
- (3) 専門委員の選退任

（報告事項）

- (1) IFRS 解釈指針委員会のアジェンダ決定案「貸手のリース料免除（IFRS 第 9 号『金融商品』及び IFRS 第 16 号『リース』）」へのコメント

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、「企業会計基準及び修正国際基準の開発に係る適正手続に関する規則」第 13 条に基づき、ウェブ会議で実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) リースに関する会計基準の開発

川西委員長、牧野アシスタント・ディレクター、秋本専門研究員及び伊藤専門研究員より、セール・アンド・リースバック、サブリース、企業会計基準第 18 号「資産除去債務に関する会計基準」等の改正案、少額資産のリースとポートフォリオへの適用についての IFRS 第 16 号「リース」における設例及び我が国に特有な取引等の設例について説明がなされ、第 114 回リース会計専門委員会（2022 年 5 月 10 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (2) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

川西委員長及び宮治アシスタント・ディレクターより、複数シナリオの考慮を含めた結果の確率加重について説明がなされ、第 181 回金融商品専門委員会（2022 年 5 月 25 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (3) 専門委員の選退任

川西委員長より、税効果会計専門委員会の専門委員の選退任について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案の通り承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

（報告事項）

- (1) IFRS 解釈指針委員会のアジェンダ決定案「貸手のリース料免除（IFRS 第 9 号『金融商品』及び IFRS 第 16 号『リース』）」へのコメント

以 上